

改善症例

23歳 女性 職業；体育教師／活動；テニス
診断名；前十字靭帯損傷
(病院にて医師の診断・診察を受けた場合)

Q.身体で悩みだった部分はどこですか？

A.膝の不安定さ

Q.治療するきっかけは？(どのように知りましたか？)

A.通っていた整形外科の先生(Dr.)の紹介

Q.(治療を受けて)身体にどのような変化がありましたか？

A. 前よりも可動域が広く使えるようになった事や、今まで使えてなかった筋肉や関節が使えるようになった。

Q.治療はどのようなものでしたか？これまで受けた治療(リハビリ・整体・接骨院・鍼灸...)

A. 怪我をした部分だけではなくその周りであったり、怪我をした部分に関連してる関節や筋肉を使い、力の入り方や可動域を広くした。

他のリハビリや整体、接骨院など行ったことがないのでわかりませんが、体をほぐすと言うよりは、使い方を確認する事や怪我をした動作を通して確認していく事が、元々思っていた治療のイメージと違うと思いました。

Q.現在の状態、ハッピーな点はありますか？

A. まだ完全には戻っていませんが、リハビリを通して怪我をする前とは違った感覚で関節などを使う事が出来る様になったり、自分の弱い部分が明確になりました。

